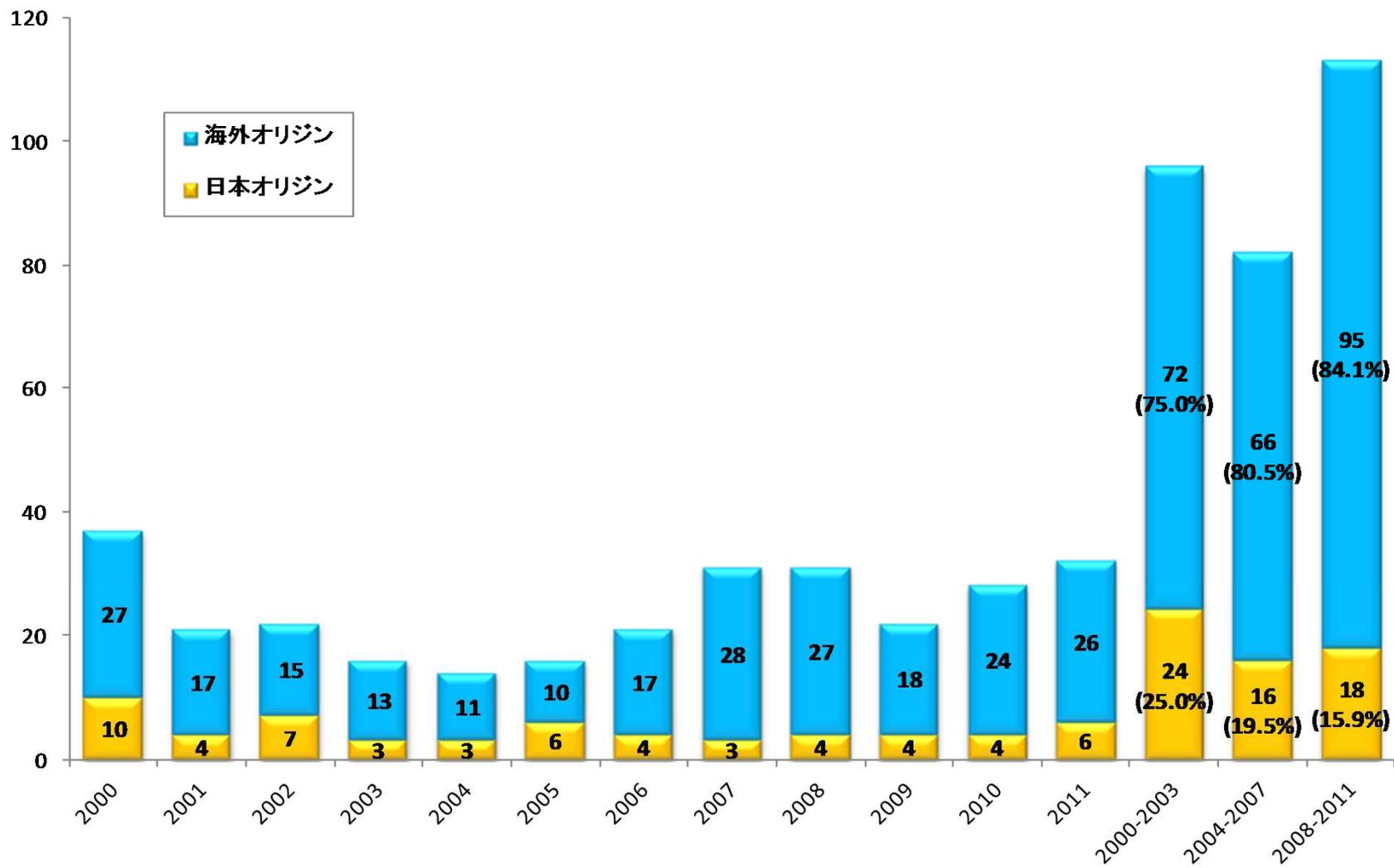


## 20. 日本で承認された新有効成分含有医薬品の日本オリジン比率



出所: IMS Life Cycleより作成(転載・複製禁止)

作成: 日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

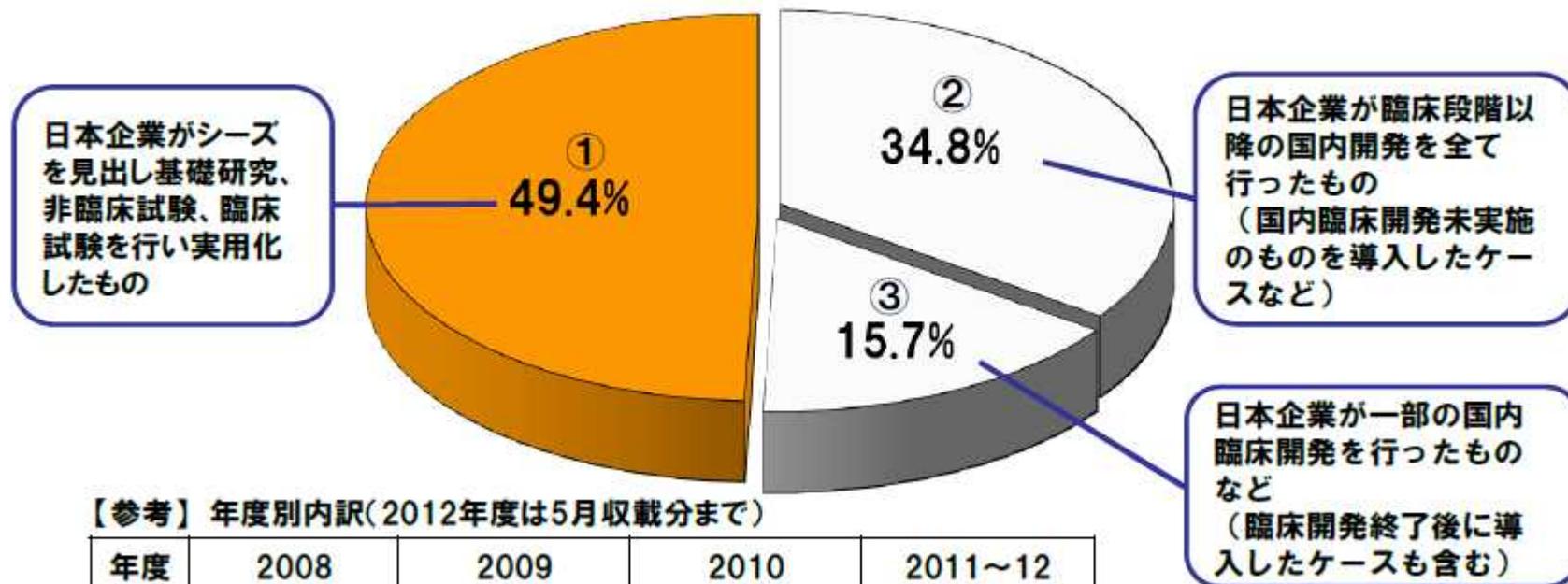
注: 日本で承認された新規有効成分含有医薬品(診断薬、検査薬、消毒剤、ワクチンなどを除く)291品目

## 2 1 . 日本企業の新薬の内訳

- ・ 2008年4月以降の日本企業の新薬89品目のうち、日本企業が創製したものが約半数であった。
- ・ 外国企業からの導入品も、多くは日本企業が全ての国内臨床開発を行ったものであった。

### ① 日本企業創製品

### ②、③ 外国企業からの導入品



【参考】 年度別内訳(2012年度は5月収載分まで)

年度	2008	2009	2010	2011~12
①	58%	50%	39%	52%
②	17%	30%	46%	41%
③	25%	20%	14%	7%

(日薬連・薬価研調べ)

## 22. 医薬品関係企業数

医薬品用途区分	年度		2000年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度		2009年度		2010年度		2011年度	
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合
主に医療用医薬品を製造販売	478	(42.6%)	477	(49.1%)	121	(33.2%)	104	(27.4%)	117	(33.3%)	101	(26.9%)	107	(28.9%)	100	(29.3%)		
うち主に後発医薬品を製造販売	66	(5.9%)	72	(7.4%)	25	(6.9%)	22	(5.8%)	64	(18.2%)	18	(4.8%)	27	(7.3%)	23	(6.7%)		
主に一般用医薬品を製造販売	449	(40.0%)	387	(39.8%)	126	(34.6%)	156	(41.1%)	158	(45.0%)	160	(42.6%)	143	(38.6%)	128	(37.5%)		
医療用・一般用医薬品以外の 医薬品を製造販売	196	(17.5%)	108	(11.1%)	117	(32.1%)	120	(31.6%)	76	(21.7%)	115	(30.6%)	120	(32.4%)	113	(33.1%)		
合 計	1,123	(100%)	972	(100%)	364	(100%)	380	(100%)	351	(100%)	376	(100%)	370	(100%)	341	(100%)		

※1: 医薬品売上高の無いものは除く。

※2: 2005年度までの調査対象は、各年度末現在において医薬品製造販売業、製造業、輸入販売業の許可を受けて医薬品を製造販売、製造、輸入販売している者の本社の全数を対象としている。

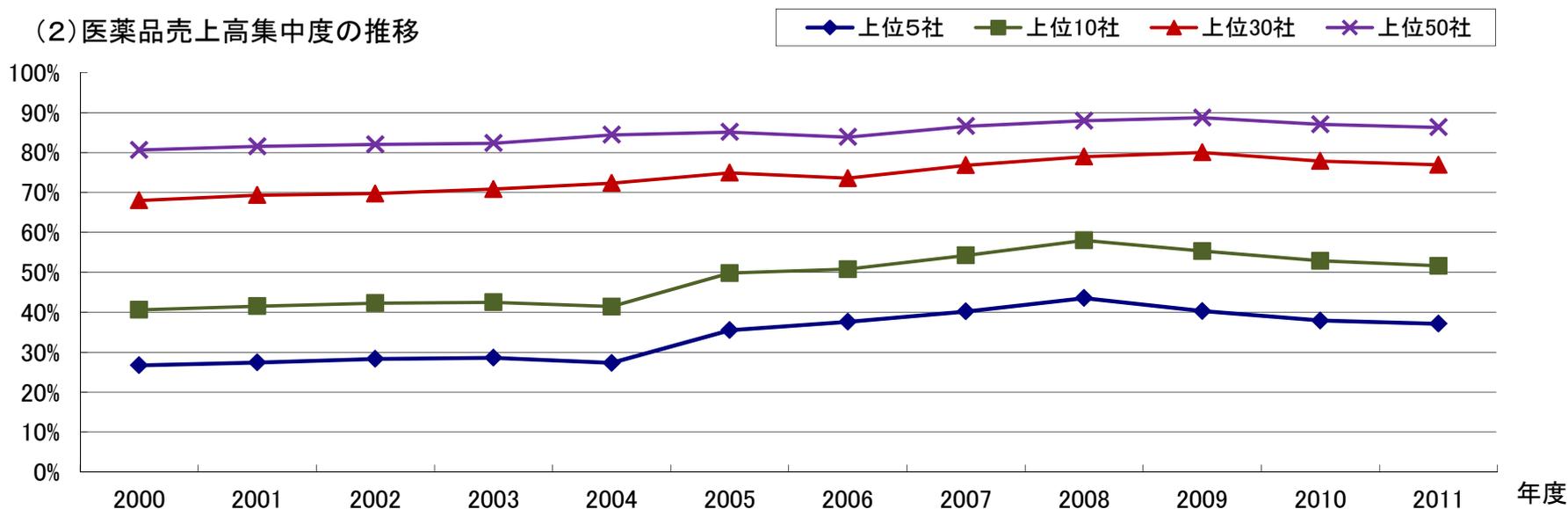
※3: 2006年度以降の調査対象は、各年度末において薬事法に基づき医薬品製造販売業の許可を受けて医薬品を製造販売している者のうち、日本製薬団体連合会の業態別団体(14団体)に加盟している企業を対象としている。

## 23. 医薬品産業の集中度（医薬品全体）

### (1) 医薬品売上高集中度

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
上位5社	26.7%	27.4%	28.3%	28.6%	27.3%	35.5%	37.6%	40.2%	43.5%	40.3%	37.9%	37.1%
上位10社	40.6%	41.5%	42.3%	42.5%	41.4%	49.8%	50.8%	54.2%	58.0%	55.3%	52.9%	51.6%
上位30社	68.0%	69.3%	69.7%	70.8%	72.3%	74.9%	73.5%	76.8%	78.9%	80.0%	77.8%	76.9%
上位50社	80.6%	81.5%	82.0%	82.3%	84.4%	85.1%	83.9%	86.6%	87.9%	88.7%	87.0%	86.3%
集計企業数	1,396	1,391	1,347	1,342	1,279	1,231	371	381	351	378	374	344

### (2) 医薬品売上高集中度の推移



※1: 医薬品売上高の無いものは除く。

※2: 2005年度までの調査対象は、各年度末現在において医薬品製造販売業、製造業、輸入販売業の許可を受けて医薬品を製造販売、製造、輸入販売している者の本社の全数を対象としている。

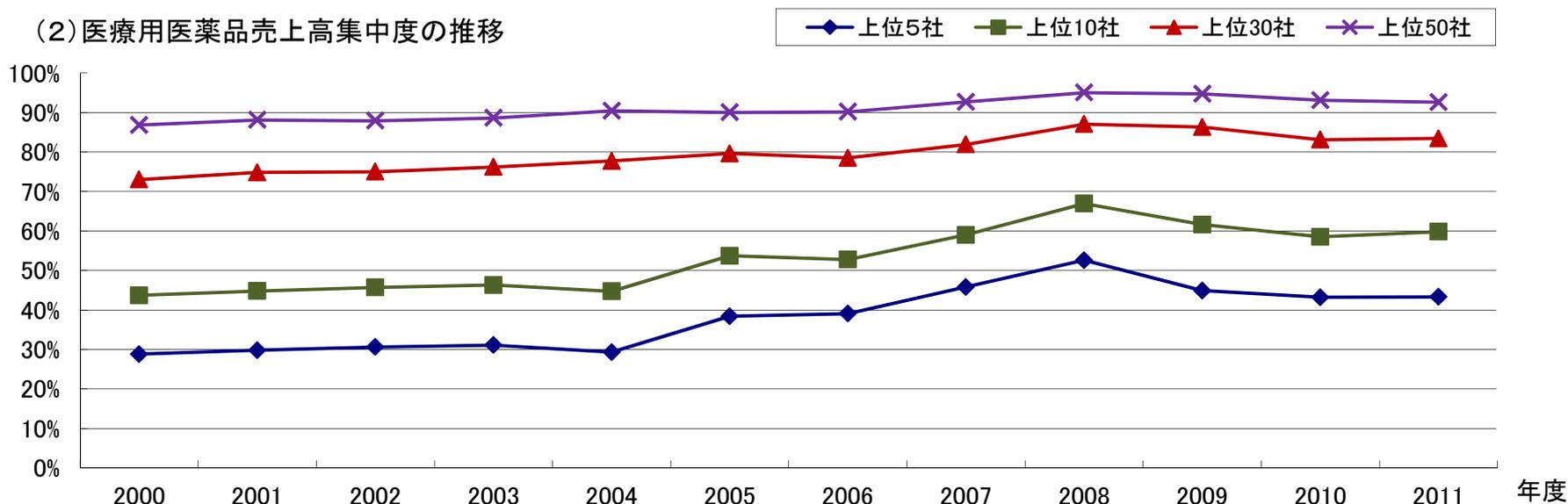
※3: 2006年度以降の調査対象は、各年度末において薬事法に基づき医薬品製造販売業の許可を受けて医薬品を製造販売している者のうち、日本製薬団体連合会の業態別団体(14団体)に加盟している企業を対象としている。

## 24. 医薬品産業の集中度（医療用医薬品）

### (1) 医療用医薬品売上高集中度

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
上位5社	28.8%	29.8%	30.6%	31.1%	29.3%	38.4%	39.1%	45.8%	52.6%	44.9%	43.2%	43.3%
上位10社	43.7%	44.8%	45.7%	46.3%	44.7%	53.7%	52.8%	59.0%	66.9%	61.6%	58.5%	59.8%
上位30社	73.0%	74.8%	75.0%	76.2%	77.7%	79.6%	78.5%	81.9%	87.1%	86.3%	83.1%	83.4%
上位50社	86.8%	88.1%	87.9%	88.6%	90.4%	90.0%	90.2%	92.7%	95.0%	94.7%	93.1%	92.6%
集計企業数	1,396	1,391	1,347	1,342	1,279	1,231	189	184	207	171	175	165

### (2) 医療用医薬品売上高集中度の推移



※1: 医薬品売上高の無いものは除く。

※2: 2005年度までの調査対象は、各年度末現在において医薬品製造販売業、製造業、輸入販売業の許可を受けて医薬品を製造販売、製造、輸入販売している者の本社の全数を対象としている。

※3: 2006年度以降の調査対象は、各年度末において薬事法に基づき医薬品製造販売業の許可を受けて医薬品を製造販売している者のうち、日本製薬団体連合会の業態別団体(14団体)に加盟している企業を対象としている。

## 25. 全就業者に占める医薬品関係従業者数の割合（2011年度）

（単位：万人）

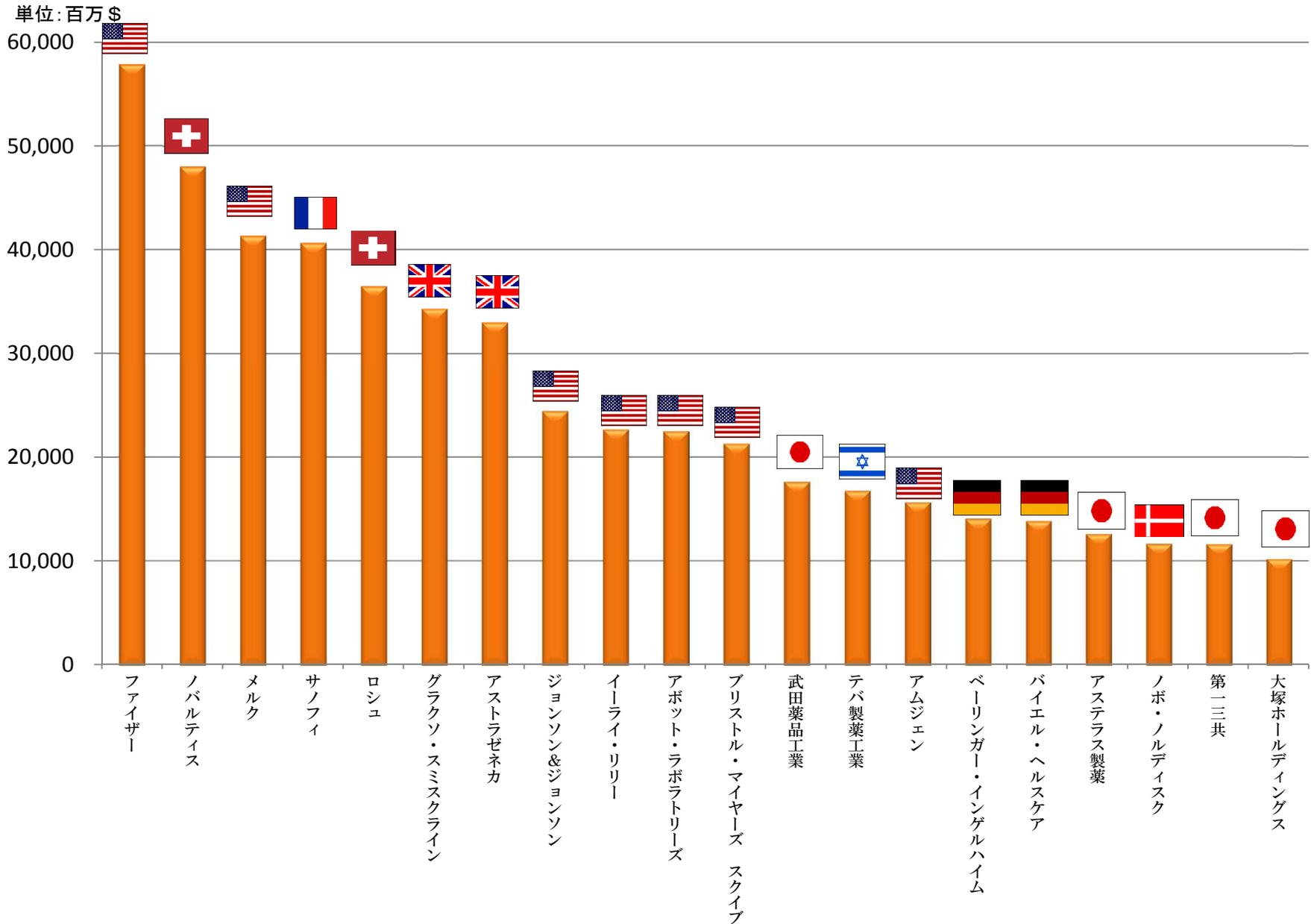
全就業者数	6,270
医薬品製造販売業	19.2（0.3%）
医薬品卸売業	4.5（0.1%）
計	23.7（0.4%）

※ 就業者数は、総務省「労働力調査年報」の2012年の数値。

※ 「医薬品製造販売業」は、平成24年3月31日現在において薬事法に基づき医薬品製造販売業の許可を受けて医薬品を製造販売している者のうち、日本製薬団体連合会の業態別団体（14団体）に加盟している企業を対象としている。

※ 「医薬品卸売業」は、平成24年3月31日現在において薬事法に基づき卸売一般販売業の許可を受けて医薬品を販売し、又は授与している者のうち、日本医薬品卸売業連合会及び日本ジェネリック医薬品販社協会の会員企業を対象としている。

## 26. 世界大手製薬企業の医薬品売上高（2011年）①



## 27. 世界大手製薬企業の医薬品売上高（2011年）②

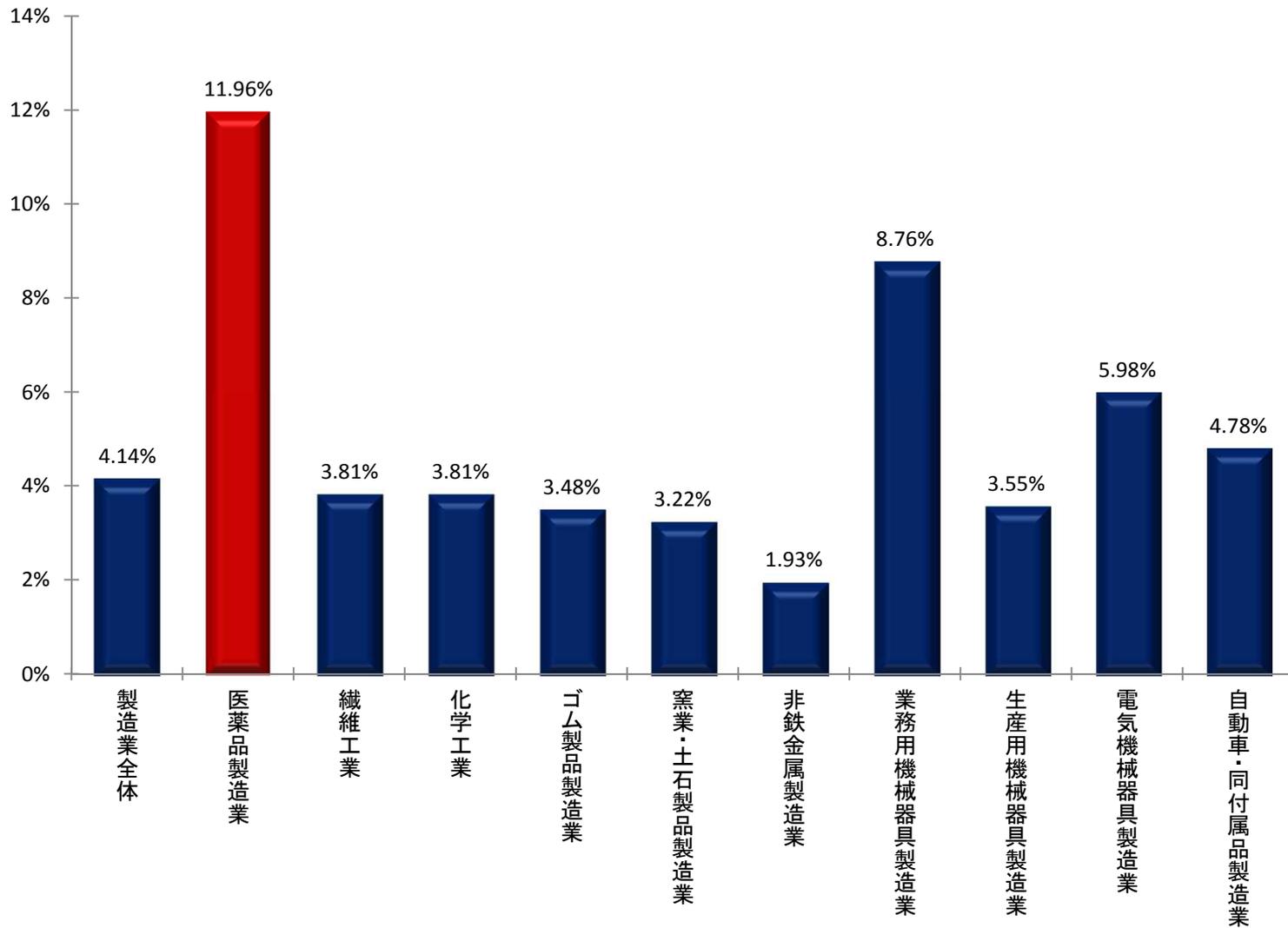
（単位：百万\$）

順位	メーカー名	国名	2011年 売上高	対前年比 伸び率
1	ファイザー	アメリカ	57,747	▲1.3%
2	ノバルティス	スイス	47,925	14.1%
3	メルク	アメリカ	41,289	3.7%
4	サノフィ	フランス	40,607	5.2%
5	ロシュ	スイス	36,439	▲7.6%
6	グラクソ・スミスクライン	イギリス	34,293	▲5.1%
7	アストラゼネカ	イギリス	32,981	1.4%
8	ジョンソン&ジョンソン	アメリカ	24,368	8.8%
9	イーライ・リリー	アメリカ	22,608	4.3%
10	アボット・ラボラトリーズ	アメリカ	22,435	12.8%
11	ブリistol・マイヤーズ スクイブ	アメリカ	21,244	9.0%
12	武田薬品工業 1203	日本	17,556	7.2%
13	テバ製薬工業	イスラエル	16,689	3.5%
14	アムジェン	アメリカ	15,582	3.5%
15	ベーリンガー・インゲル ハイム	ドイツ	13,976	4.4%

順位	メーカー名	国名	2011年 売上高	対前年比 伸び率
16	バイエル・ヘルスケア	ドイツ	13,774	▲0.3%
17	アステラス製薬 1203	日本	12,523	1.6%
18	ノボ・ノルディスク	デンマーク	11,557	9.2%
19	第一三共 1203	日本	11,535	▲3.2%
20	大塚ホールディングス 1203	日本	10,106	4.1%
21	ギリアド・サイエンシズ	アメリカ	8,385	5.5%
22	エーザイ 1203	日本	8,014	▲16.4%
23	バクスター・インターナ ショナル	アメリカ	8,014	6.4%
24	メルク・セローノ	ドイツ	7,666	2.9%
25	マイラン	アメリカ	6,106	13.0%
26	田辺三菱製薬 1203	日本	5,066	▲0.7%
27	バイオジェン・アイデック	アメリカ	5,049	7.1%
28	セルビエ(概数)	フランス	4,985	6.9%
29	中外製薬 1112	日本	4,826	▲1.6%
30	セルジーン	アメリカ	4,823	33.6%

出典：セジデム・ストラテジックデータ(株)ユート・ブレイン事業部刊「Pharma Future」

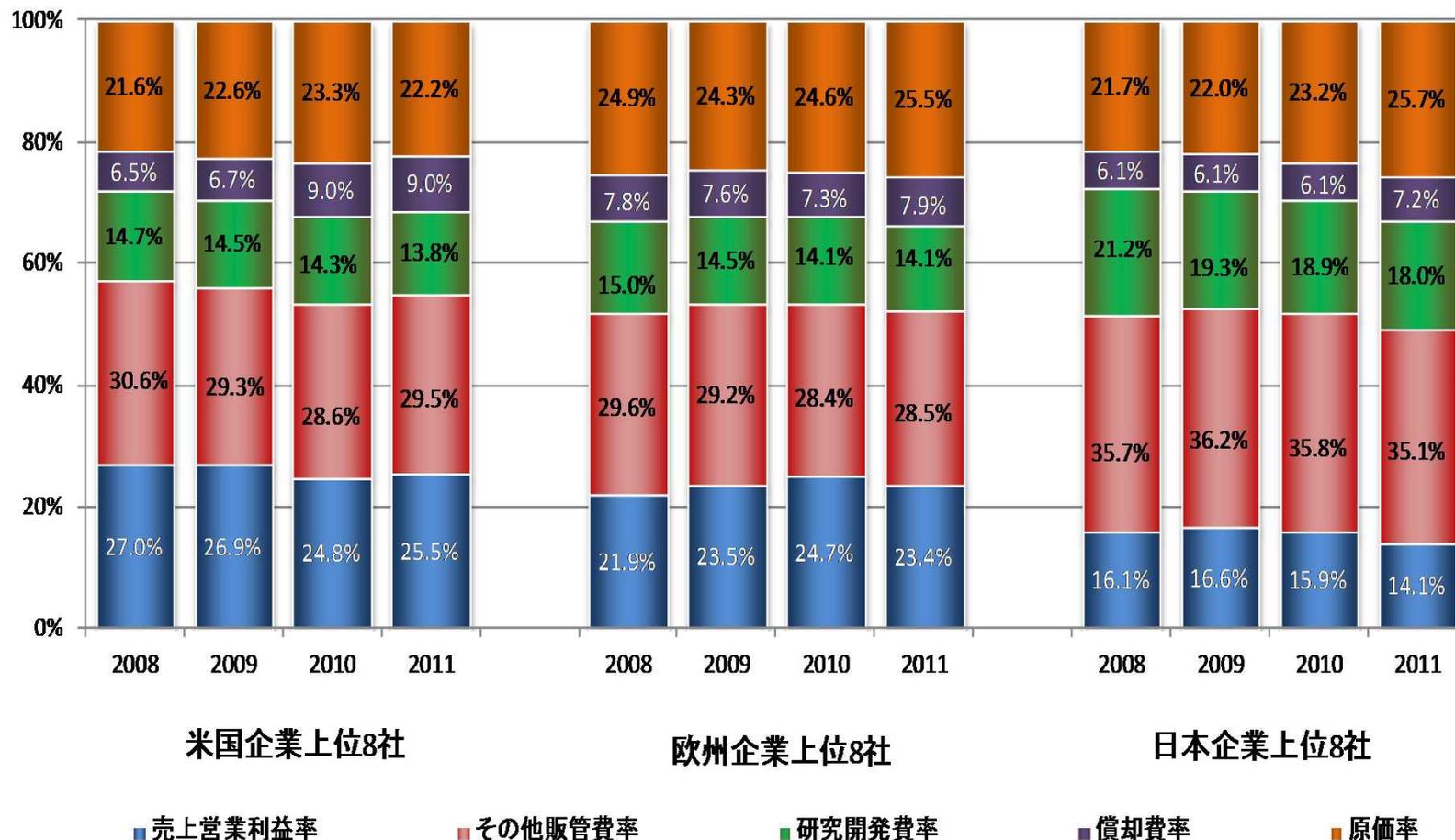
## 28. 日本の産業別研究費の対売上高比率（2011年度）



出所:総務省「科学技術研究調査報告」(2012年)

出典:日本製薬工業協会「DATE BOOK 2013」

## 29. 日米欧製薬企業の研究開発費率と営業利益率



出所: Thomson ONE をもとに作成

作成: 日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

注: 対象企業は、日米欧企業の2011年売上上位企業とした。

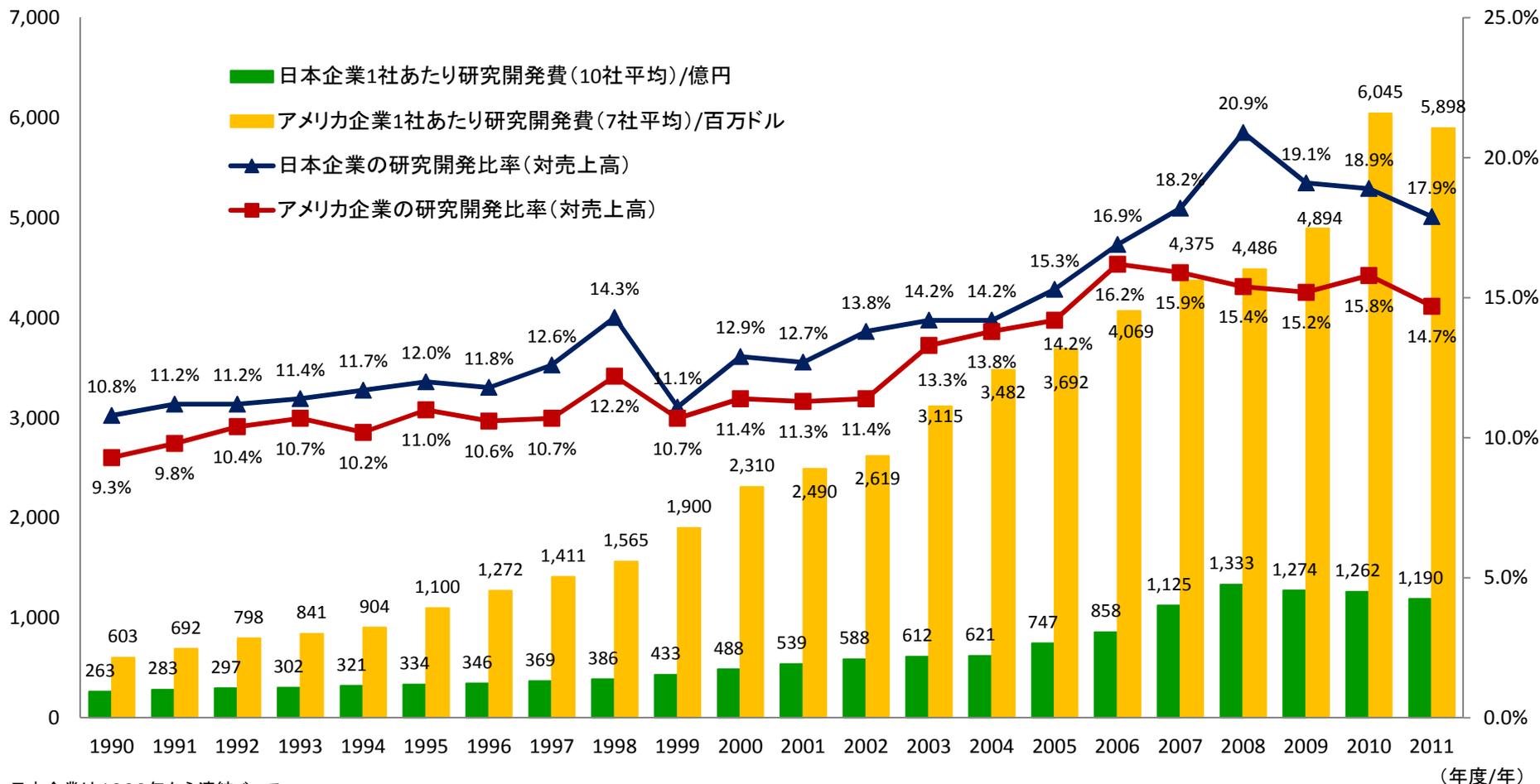
米国企業は、Pfizer、Johnson & Johnson、Merck & Co、Abbott、Lilly、Bristol-Myers Squibb、Amgen、Baxter。

欧州企業は、Novartis、Bayer、Roche、Sanofi、GlaxoSmithKline、AstraZeneca、Merck KGaA、NovoNordisk。

日本企業は、武田、大塚、アステラス、第一三共、エーザイ、田辺三菱、大日本住友、塩野義。

# 30. 研究開発費及び研究開発費の対売上高比率の日米比較

(億円/百万ドル)



日本企業は1999年から連結ベース

【米対象社】

アボット、アムジェン、BMS、イーライ・リリー、J&J、メルク、ファイザー、シェリング・プラウ、ワイス

1990～1998年は10社、2000年～2002年と2006年～2008年は9社、1999年と2003年～2005年は8社、2009年から7社

【日本対象企業】

2004年以前は、武田、三共、山之内、第一、大正、エーザイ、塩野義、藤沢、中外、田辺

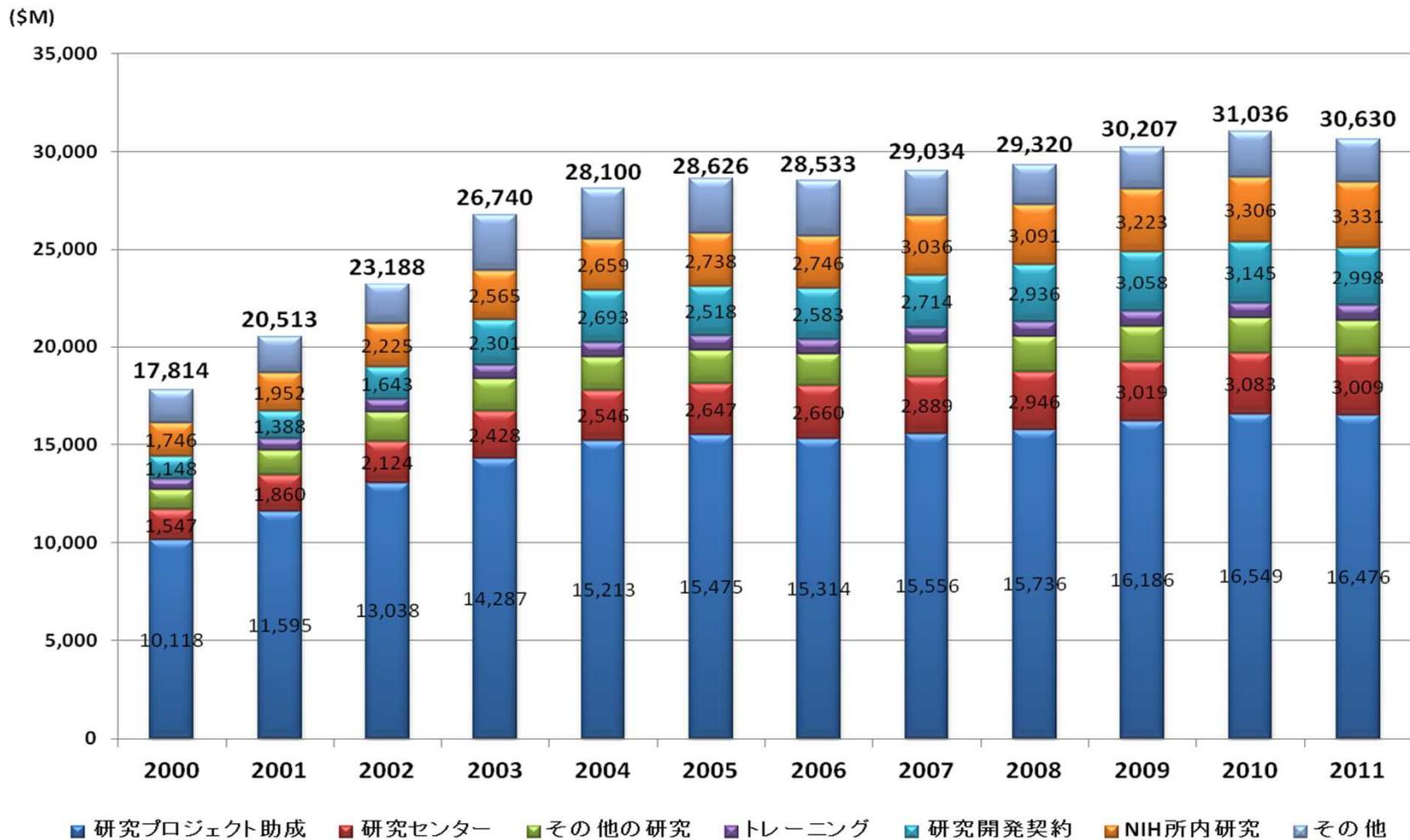
2005年は、武田、アステラス製薬、エーザイ、三共、第一、中外、三菱ウエルファーマ、大日本住友、塩野義、大正

2006年は、武田、アステラス製薬、第一三共、エーザイ、大日本住友、三菱ウエルファーマ、塩野義、田辺、大正、小野薬品

2007年以降は、武田、アステラス製薬、第一三共、エーザイ、田辺三菱、大日本住友、塩野義、大正、小野薬品、大塚ホールディングス

出典：日本製薬工業協会「DATA BOOK2013」

### 3 1. NIHによる研究開発費支出



出所: 米国NIHホームページ

作成: 日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所